

令和5年度

教科書調査研究報告書

小学校

保健

富士地区教科用図書採択連絡協議会

富士地区教科書研究委員会

I 調査研究対象教科書

発行者	書名	学年
2 東京書籍	新しい保健	3～6年
4 大日本図書	たのしい保健	3～6年
50 大修館書店	新 小学校 保健	3～6年
207 文教社	わたしたちの保健	3～6年
208 光文書院	小学保健	3～6年
224 学研	みんなの保健	3～6年

II 調査研究の観点

1 内容

- (1) 身近な生活における健康・安全について、基礎的・基本的な知識及び技能を、実践的に習得できるよう配慮されているか。
- (2) 保健の見方・考え方を働かせ、自ら課題を見付け、その解決に向けて、他者（資料等を含む）との対話を大切にして学習できるよう配慮されているか。
- (3) 健康・安全に関する今日的な課題に対応するための資質・能力を身に付けることができるよう配慮されているか。
- (4) 教科横断的な視点を踏まえた内容が取り上げられているか。

2 組織・配列・分量

- (1) 各学年の指導内容が系統的に組織され、既習事項や運動領域との関連などが配慮されているか。
- (2) 単元内容の分量や配分は、児童が学習を進める上でバランスよく適切であるか。

3 児童の発達段階への配慮

- (1) 児童の主体的な学習を展開するために、発達段階に応じて、興味・関心を引き出すよう配慮されているか。
- (2) ICTの活用により、児童が課題を明確につかんだり、思考や理解を深めたり、知識の定着を図ったりすることができるよう配慮されているか。
- (3) 児童の発達段階に応じ、効果的に写真やイラスト、図表などを活用して、見やすく分かりやすいレイアウトや表現になるよう配慮されているか。

別紙様式 2

種目名	保健
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
2 東書	新しい保健	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードを用いてのまとめにより基本的な知識技能の定着が図られている。(5・6年P26、52) ・キャラクター設定やイラスト等、多様性や共生社会を意識できるような配慮がされている。 ・QRコードの内容が充実しており、使用方法の説明や映像資料等により理解を深める工夫がされている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間が4つのステップで構成されていて学習の進め方が分かりやすい。 ・各章初めに他教科や他学年の学習やSDGsの目標との関連が示され、系統的な学びへの意識付けがされている。(3・4年P6、5・6年P4等) ・ステップ4「まとめる・生かす」では、次時の学習内容が示されており、主体的な学びにつながる構成となっている。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章で学習する内容が分かる写真やイラストを用いて、学習の見通しがもてる工夫がされている。 ・児童が興味をもつようなイラストを用いて、単元の流れを視覚的に示し、学習の見通しがもてるように配慮している。また、キャラクターの成長も見て分かり、柔らかな印象を受けるため、児童が抵抗感なく学習できる工夫がされている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動の段階的な構成による、課題を自分ごととして捉えるための工夫や、他教科や他学年、SDGsとの関連の提示による系統的な学びへの意識を高める工夫がされている。

別紙様式 2

種目名	保健
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
4 大日本	たのしい保 健	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末の「もっと知りたい」コーナーでは、健康・安全に関する今日的な課題を多く取り上げ、理解を深める配慮がされ、QRコードでの資料や動画により学習を発展させる工夫がされている。 ・SDGs についてページを多く取り、「もっと知りたい!」や「はってん」等のコーナーで健康安全に関する今日的な課題を多く取り上げ理解を深めるための配慮がされている。 (5・6年 P66、67 等) ・単元のとびらにゲーム等が掲載され、児童が健康安全に関する問題意識を持てるような構成になっている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 単位時間の学習活動が見開き 2 ページでまとめられ、学習内容の要点が絞られ、色分けがされているため学習しやすい。 ・各章導入に学習ゲームを取り入れて、自分と学習内容を結び付けることで、自分事として捉えて学習できるように工夫されている。 ・他教科、他学年との関連を提示し教科横断的・他学年とのつながりなどを意識して学習を進める配慮がされている。 (3・4年 P10、17、28 等 5・6年 P46) <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ選手の夢を具体的に提示することで保健学習への興味を高める工夫がされている。(3・4年 P6、5・6年 P7) ・学校薬剤師や保健の先生、スクールカウンセラーなど身近な登場人物が専門的な立場から解説しており、児童が理解しやすい工夫がされている。(3・4年 P22) <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 単位時間の学習内容の要点を絞り、見開きでまとめることで児童が学習しやすい配慮がされている。また、健康・安全に関する今日的な課題を多く取り上げ、理解を深める配慮がされ、QRコードでの資料や動画により学習を発展させる工夫がされている。

別紙様式 2

種目名	保健
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
50 大修館	新小学校保 健	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単元始めの写真とインタビューは、今後の学習につながる資料を採用していて、保健の見方・考え方に触れられるように配慮されている。(3・4年 P9等) ・ QRコードで外部サイトに簡単にアクセスでき、危険予知トレーニングや体づくり運動などの体験を通して、学習を深める工夫がされている。 ・ 「まとめ」「生かそう」「伝えよう」で自分の生活を振り返り、今後の生活につなぐことのできる活動が設定されている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単元最後の「資料もっと学びを広げよう！深めよう！」が設定され、児童が、興味をもち、さらに学習を発展させることができる工夫がされている。(3・4年 P42、43等) ・ 1単位時間の終わりに「まとめ」「活かそう」「伝えよう」で、学習の振り返りを簡潔に記述できるよう工夫されている。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1単位時間において「調べよう」「考えよう」「話し合おう」など学習展開が分かりやすく表示されており、児童が学習段階を把握できる配慮がされている。 ・ 「ほけんクイズにトライ」で楽しみながら、学習を振り返ることができる工夫がされている。(各単元に採用されている) ・ 有名スポーツ選手の写真やインタビューがあり、興味関心を高める工夫がされている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の保健学習への興味・関心を高めるためのデジタルコンテンツや、学習段階が把握しやすい1単位時間の学習展開など、児童の主体的な学習を促す工夫がされている。

別紙様式 2

種目名	保健
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
207 文教社	わたしたち の保健	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元末に「わたしの宣言」のページがあり、生活に生かそうとする態度を育む工夫がされている。(3・4年 P19、37) ・QR コードからの動画や外部からの資料が充実しており、内容をより深く理解できる配慮がされている。 ・単元始めの写真やイラストなどが見開きになっているため、見やすい構成になっており、学習内容を把握することができる。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Episode」「Mission」「もっと考えよう課」のコーナーにより学習を発展させたり、実生活に関連させて考えたりできるよう配列されている。 ・高学年では、「自助・共助・公助」など社会科とも関連して学習できる配慮がされている。(5・6年 P42、43) ・1 単位時間の最後に「Complete」コーナーを設け、児童が本時と次時の学びを結び付けて学習を進めることができるよう配慮されている。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・親しみやすいキャラクターの会話や吹き出しを多く用いて、抵抗なく学習に取り組めるよう配慮している。 ・菌の増殖や汚れ方、飲酒やたばこによる臓器の変化などを鮮明な写真を提示し説明することで、児童の理解を深める配慮がされている。(3・4年 P11、12 5・6年 P66、71) ・発達段階に応じて、実践できることや考えたいことが適切に記載されている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習内容を段階的に発展させることで児童が主体的に課題を解決しようとしたり、学習したことを実生活に生かそうとしたりする実践的な態度を高められる工夫がされている。

別紙様式 2

種目名	保健
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
208 光文	小学保健	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広げよう、深めよう」やQRコードには、簡単にできる体づくり運動の紹介や外部サイトの紹介など学習したことをさらに深く学べる工夫がされている。(3・4年 P14) ・「話し合おう」による協働的な学びの場が多く設定されている。 ・毎時間の最後に「学んだことを生かそう」が設定され、自分の生活と結び付けて考えを深める工夫がされている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間を見開き2ページで学習できる構成になっており、課題から振り返りまでの一連の流れが全て同じで分かりやすい。 ・章の初めに学習内容の重要性や必要性を理解し、見通しをもって学ぶことができる構成になっている。 ・巻頭に著名人のメッセージを掲載して、児童が保健を学ぶ意義を理解し、意欲的に学習できる工夫がされている。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活場面を表した分かりやすいイラストが多く、表情などの描き方が工夫されている。 ・1単位時間の学習の流れが明確に示され、主体的に学習に取り組むことができる。 ・巻末にSDGsを載せることで、無理なくSDGsのことを学習したり、世界にも目を向けたりすることができる配慮がされている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容が理解しやすいイラストの提示や、協働学習や自分の生活と結び付けて考える場面の設定など、児童が主体的に学習に取り組む、課題を解決できる構成となっている。

別紙様式 2

種目名	保健
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
224 学研	みんなの 保健	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や経験を振り返り、課題意識をもって主体的に学習に取り組むことができるように設定され、実技、実習などによる学習内容を実践的に理解するための工夫や、今日的な課題を取り上げることにより、日常生活へ生かすことができるところが優れている。 話し合うための発問や場面が設定され、考えを書き込む欄が多くあり、思考力・表現力の育成に配慮されている。 QR コードから実践やシミュレーションを体験することで、理解をより深める配慮がされている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> 1 単位時間が 4 ページ構成で、生活経験をもとに課題を見付け、解決方法を考えていく構成となっている。 「かがくの目」や「ほけんのはこ」のコーナーを設けることで、科学的・実践的に学びを広げたり深めたりできる構成になっている。 各章初めの「つなぐ」マークで、学習内容と他教科との関連や、キャリア教育との関連が示されており、系統性を意識した学習ができるよう配慮されている。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> イラストや写真による具体的な比較が大きく提示され、学習内容を理解しやすくする配慮がされている。 QR コードで同社独自の web にアクセスし、教科書に沿った動画や資料等の確認や、「ふり返しシート」のダウンロードによる学習のまとめが容易にできるところが優れている。 「かがくの目」コーナーでは、科学的な根拠を示した資料で、視覚的に理解を深める配慮がされている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が生活や経験を振り返り、課題意識をもって主体的に学習に取り組み、学習内容を科学的・実践的に理解したり、今日的な課題について考えを深めたりすることにより、学んだことを生活に生かすことができる。